

令和6年 衆議院小選挙区選出議員選挙(福井県第2区)選挙公報

10月27日執行

福井県選挙管理委員会



進む、力強く。

これまで8期24年、国政に携わらせて頂きました。これも皆様の「指導」「支援」によるものであり、心から感謝申し上げます。しかしながらこの度の政治資金をめぐる問題では、国民の皆様にも多大な政治不信を招き、ご支援を頂いている方々にも大変な心配、ご迷惑をおかけいたしました。心よりお詫言申し上げます。改めて深く反省し、初心に帰り、一から出直す覚悟しております。

現在、我が国そして我がふるさと福井を取り巻く環境は極めて厳しく、一月の能登半島地震、温暖化による大型台風、集中豪雨等の自然災害の猛威、中国による領空侵犯、邦人児童殺傷事件、北朝鮮による度重なるミサイル発射、ロシアによるウクライナ侵略など、国民の生命・財産に対する直接的脅威が高まっています。その対応には一刻の猶予も許されません。

私はこれまで防衛庁長官、官政務官、国土交通大臣、復興大臣、衆議院議員運営委員長、自由民主党国政対策委員長等を経験し、その間に培われて頂いた政府関係機関との幅広いネットワークを生かすなど、日本のため、福井のために、働かせて頂くための思いを強くしております。

先人からの知恵を学び、豊かな自然を誇る福井をさらに元気に前進させるためには、物価高騰対策、教育無償化の拡充、児童手当の充実、子供医療費の無償化等の子育て政策、肥料高騰対策等の制度的な支援を生かした攻めの農林水産業、福井の匠を生かした地場産業の更なる発展に向けた政策の推進も喫緊の課題です。

また安全確保が大前提の下、生活・産業の基盤であるエネルギーの安定供給と脱炭素社会実現のための原子力発電の活用が重要です。

そして本年実現した北陸新幹線敦賀開業による経済効果の最大化を図るための観光振興、新大阪への延伸に向けた工事着工が必要です。

再び皆様の「理解」を賜り、「こうし」した課題に対し必死の思いで取り組み、進む、力強く、「挑戦」させて頂ければと存じます。

何卒これまで同様の「ご支援」「ご鞭撻」を賜りますようお願い申し上げます。

7つの実行プラン

- ① 命を守る
機動的な防災体制
● 防災・減災・国土強靱化
● 地震・台風、温暖化対策
● 現地のニーズを踏まえた政府主導のプッシュ型支援体制整備
- ② 暮らしを守る
子供・生活・教育・物価対策
● 教育無償化の拡充
● 給食費、子供医療費、出産費の負担ゼロへ
● 物価高騰対策、支援給付金等の拡充強化
● 社会保障改革、負担能力によって支えあう年金、医療保険改革
- ③ 日本を守る
厳し国際情勢の中、国民の生命と財産を守る
● 自衛隊、海上保安庁の装備強化、隊員の待遇改善
● 外交力強化、邦人保護
● 拉致問題の解決にあきらめず、粘り強く、必ず取り戻す
- ④ 攻めの農林水産業
生産性向上と環境保全も兼ね、やりがいのある農林水産業
● 肥料、飼料、資材、燃料価格高騰対策
● 米等戦略作物の栽培支援強化と自給率向上、対外PRを含めた輸出振興
● 流通改善による漁業振興、林業支援
- ⑤ エネルギーの安定供給・持続可能な経済開発
脱炭素社会への取り組み
● 安全性を最優先した原子力発電所の再稼働・リプレイス、新型革新炉の開発
● リサイクル・資源再利用・環境浄化の推進
- ⑥ 北陸新幹線とハピライン
新幹線開業後のまちづくり、地元振興、観光振興
● 新大阪までの早期着工
● ハピラインの快速増便、利便性の向上、駅周辺の活性化
- ⑦ 福井は進む
● 地場産業の競争力向上と流通・輸出支援
● 産業を支える人材育成、シニアの能力活用
● 福井の魅力を活かした観光振興
● 国との連携による産業振興



ホームページ
<http://www.takagitsuyoshi.jp>



f

プロフィール
1956年1月16日生まれ
青山学院大学法学部卒業
高木商事代表取締役
社団法人青年会議所北陸信越地区会長
2000年衆議院選挙初当選・連続8期
家族：妻・二男・二女
趣味：スポーツ観戦、歌舞伎鑑賞、読書
信条：意志あれば道あり

衆議院議員運営委員長
自由民主党 国政対策委員長
与党北陸新幹線敦賀・新大阪開業準備委員長
復興大臣 / 国土交通省副大臣 / 防衛庁長官政務官
衆議院原子力問題調査特別委員長
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会筆頭理事
党遊説局長 等を歴任

企業・団体献金禁止で
裏金政治の大そうじ

自民党政治を変え、希望ある社会に



日本共産党

おやなぎ 茂臣

企業団体献金も、政党助成金も受け取らず、
自民党の裏金を暴き、追いつめてきた日本共
産党の躍進で、腐敗政治の一扫を。

くらし最優先

- 賃上げと労働時間短縮、1日7時間・週35時間労働で普通に暮らせる社会の実現を。
- 年金・医療・介護の安心のため、社会保障充実を。
- 消費税廃止をめざし、緊急に5%に減税を。一〇〇力国で減税。学費ゼロをめざし、まず半額に。入学金の廃止、奨学金の負担軽減。価格保障と所得補償で農家を支え食糧自給率を50%に。

最低賃金1500円へ、大企業の内部留保に時限課税を実施し、10兆円を中小企業に直接支援。

憲法9条生かした 平和外交推進

- 軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりに反対。
- 軍事費2倍化、集団的自衛権容認許さない。
- 日本政府は核兵器禁止条約に批准を。
- 憲法9条を生かした平和の外交推進を。

石炭火力も原発もゼロに

- 省エネ・再エネを本気に推進。石炭火力からの撤退でCO₂大幅削減による気候危機打開を。
- 原発ゼロの決断を。老朽原発の運転延長は許さない。原発新増設など論外です。

ジェンダー平等 私が私らしく生きられる社会

- 選択的夫婦別姓はたたちに実現。生涯1億円もの男女賃金格差の是正を。



裏金暴いた「しんぶん赤旗」福井県記者8年、党福井地区委員長として2区の皆さんの思いを受け止め頑張ります。和光大学人間学部卒業、70歳。鯖江市在住。

比例は「日本共産党」とお書きください



ジャーナリストの田原総一郎氏や大学教授で構成する議員評価NPOから最高評価の三つ星を受賞。

プロフィール
1974年 5月13日生まれ
1997年 東京大学法学部卒業
同年 NHK入局(アナウンサー)
2009年 衆議院議員選挙当選
2017年 衆議院議員選挙当選(2期)
2023年 福井県議会議員選挙当選(1期)

居住地
越前市本保町
家族
妻、子供3人、犬3匹

saikitakeshi1974 音木武志公式サイトをぜひご覧ください ▶▶
Saiki_Takeshi https://saikitakeshi.jp
takeshi_saiki

快速増便

鯖江・武生⇄敦賀の快速を増便!

特急廃止で利用客が減った鯖江・武生駅の課題を県議会で繰り返し提言。来年3月のダイヤ改正で「**福井⇄鯖江・武生⇄敦賀間の快速増便を行う**」と県の方針を転換させました。残る課題は予算です。ハピラインの運行本数を増やすと国(鉄道運輸機構)からの**支援金が減らされる現行制度の改正を国会で行い**、県の予算を確保。1時間に1本快速が走る体制に近づけ、**大阪・京都・名古屋とのスムーズなアクセスを回復**させます。

大阪直結

大阪直結で新幹線を早期に整備!

小浜・京都ルートの課題は**25年の工期と4兆円という予算**です。地元負担の金額に**京都・大阪府から懸念**が示されています。**大阪府知事**をはじめとする沿線関係者に小浜・京都ルートの効果を得心してもらい、**整備に前のめりになってもらう**必要があります。**予算計上や着工許可のカギを握る大阪府と直結**で新幹線の早期整備を図ります。

消費減税

食品の消費税0%を目指します!

食品への消費税課税は家計にとって重い負担です。**食品は一律非課税**として物価高騰の痛みを和らげ、飲食など地元経済も刺激していきます。

電気料金

燃料の共同調達で電気代値下げを!

昨年6月の大幅値上げ以降、北陸電力・関西電力ともに**過去最高水準の電気代設定**が続いています。家計を圧迫し物価上昇も招いているため、北陸電力に対し、東京電力・中部電力と**燃料を共同調達し大量購入で単価を下げる**べきではないか議会で提案、北陸三県合同で北陸電力に申し入れをしてみました。

東電・中電は火力発電部門を統合し、6200万人分の燃料を共同購入しています。安く買えるため、**中部電力は昨年の料金値上げを実施しません**でした。電気・ガス会社はすでに**4兆円の価格高騰対策費**を国から受け取っており、**コスト削減には最優先**で取り組んでもらう必要があります。国会でも提案し、料金値下げを図っていきます。

日本列島を、強く豊かに。まずは、「福井県を、強く豊かに!」

「安全・安心」の確保と「強い経済」を実現!

様々なリスクを最小化し、先端技術を開花させるための「戦略的な財政出動」は、私達の「安全・安心」を確保するとともに、雇用と所得を増やし、消費マインドを改善し、「強い経済」を実現する取組です。その恩恵は、未来の納税者にも及びます。

●食料安全保障の確立 食糧自給率100%の実現!

全ての田畑をフル活用できる環境創りと農林水産業・食品産業の成長産業化を急ぎ、日本企業が世界トップクラスの技術を誇る植物工場や陸上養殖施設の初期投資に対する支援を強化します。

●エネルギー・資源安全保障の強化 エネルギー自給率100%の実現!

特別高圧・高圧の電力を安定的に安価に供給できる対策を講じ、日本の産業を守ります。「次世代革新炉」と「核融合炉」の早期実装、冷媒適用技術や光電融合技術など「省エネ技術」を支援します。地政学リスクに備え、「国産資源開発」にも積極的な投資を行います。

●現在と未来の生命を守る令和の国土強靱化対策

現行対策は令和七年度までです。防災科学の知見も活用し、気候リスク管理も含めた後継計画を策定します。二次災害回避のため、「復旧方針」も立案します。

●サイバーセキュリティ対策の強化

「能動的サイバー防御」を可能にする法整備を急ぎ、「復旧方針」も立案します。高度なサイバー攻撃に対応できる技術開発・人材育成を加速し、偽情報から私達を守るための法整備と偽情報を検知・分析・評価する技術開発を促進します。

●健康医療安全保障の構築

ワクチンや医薬品については、原材料・生産ノウハウ・人材を国内で完結できる体制を構築します。「再生・細胞医療、遺伝子治療分野」「革新的がん医療」「認知症治療」に係る研究開発を促進します。「国民皆歯科健診」の完全実施、「予防医療」「リハビリ」の取組を推進します。

●成長投資と人材力の強化

日本が国際的に優位性を有する技術を活かしたビジネス展開の促進、人材力や研究開発力の強化、スタートアップ支援などに力を尽くします。

「全世代の安心感」を日本の活力に!

「シニア世代の方が幸せで輝いて見える」ことは、「若い世代の方々の将来への安心感」に直結し、消費マインドの改善にもつながります。

「経済的事情によって進学を諦めない」「結婚や出産・子育ての希望を諦めない」「介護離職等でキャリアを諦めない」「更年期や高齢期特有の不調、障害や難病によって社会活動を諦めない」で済む環境整備と、在職者年金制度の見直し等「働く意欲を阻害しない」「努力をした人が報われる」制度設計に取り組みます。

地方の大きな「伸び代」を活かす!

四十七都道府県どこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や高度な教育を受けることができ、働く場所がある。私が目指す日本の姿です。

地方の大きな「伸び代」を活かし、日本列島の隅々まで活発な経済活動が行き渡る国を創ります。福井県においても、防災対策の徹底、人材力の強化、交通・情報インフラの整備により、立地競争力を高めるとともに、地場産業の高付加価値化を支援します。

今を生きる日本人と次世代への責任を果たす!

技術革新や安全保障環境の変化など時代の要請に応えられる『日本国憲法』の制定、「皇統」をお守り申し上げるための『皇室典範』の改正、拉致問題解決に向けた政府の取組への支援、公務死された方々への感謝と追悼。重要な責任を果たします。

自民党支部推薦

衆議院議員8期・福井県議会議員2期



やまもとたく

山本拓 72歳

私は、国の究極の使命は「国民の皆様の生命と財産」「領土・領海・領空・資源」「国家の主権と名譽」を守り抜くことだと考えます。その使命を果たすためには、「総合的な国力」の強化が必要です。それは、「外交力」「防衛力」「経済力」「技術力」「情報力」「人材力」です。「経済成長」が必要で、経済を伸ばすのは、私達一人ひとりで、そして、人を前進させるものは希望です。

初めて投票する十八歳の若者は、二十一世紀まで生きることが出来る方々です。彼らに、日本の未来を信じて欲しい。希望を抱いて欲しい。私の政策は、その一点を出発点とし、帰着点とします。

「私達が生きていく今、それは、誰かが命懸けで守ろうとした未来だった。その未来を生きて、今の一時代をお預かりしている私達には、「日本列島を、強く豊かに」して次世代に贈る責任があると考えています。

1 Solution 徹底的に「ひとづくり」を推進しよう

- 全てのこどもと若者に自然体験など体験教育の機会を増大しよう
- 学力・体力を人のために活用する社会貢献活動を推進しよう
- 少人数学級の推進、児童手当の拡充、大学授業料無償化や給付型奨学金拡充など、誰もが安心して学びを受ける環境をつくらう
- 義務教育予算の拡充、地方の大学など高等教育機関の充実、基礎研究予算確保と研究者の処遇を改善しよう
- 幼児から高齢者まで学ぶことができる生涯学習社会をつくらう



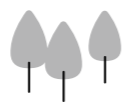
2 Solution 暮らしを立て直し雇用を守る

- 物価高対策として、低所得者など生活に苦む人への支援を強化しよう
- 中小零細事業所への支援と賃金引き上げを両立しよう
- 非正規雇用の若者の処遇を改善しよう
- 介護、福祉、医療、子育て、教育分野などベーシックサービスを拡充しよう
- 保育士などエッセンシャルワーカーの待遇を改善しよう



3 Solution 自然と人間が共生する持続可能な地域をつくらう

- 自然と共生できるひとを創る体験型環境教育やエコツアーを進めよう
- 過疎地域のまちづくり施策や、持続可能な地域づくりを担うNPOやソーシャルビジネスを支援しよう
- 農家戸別保証制度の復活や獣害対策など、自然と経済の調和を守ってきた小規模・兼業農家をはじめとした農林水産業従事者の暮らしを守らう
- 地域や自然に根差した伝統文化の保護と継承者育成を支援しよう



4 Solution 多様な価値観を認め合い支え合う社会

- 虐待やいじめを受けたこどもや養護を必要とするこどもへの支援を強化しよう
- 障がいのある人やひとり親世帯、ひきこもりや不登校の人への支援を強化しよう
- 防災弱者対策の強化と、誰も犠牲にならないための防災教育・災害教育を徹底しよう
- 全てのひとの尊厳を守り、ジェンダー平等を実現しよう
- アジアの平和と安定のためにこどもや若者の国際交流を進めよう



5 Solution 国民の力を信じて草の根民主主義を実践しよう

- 国民の声を国政に届ける徹底的な現場主義を貫きます
- 政治とカネの問題に終止符を打ち、クリーンな政治を徹底します
- 国民の暮らしを支えるまっとうな政治を進めます



6 Solution 次世代へ責任を持つ

- 戦争のない社会を貫き武力ではない平和外交を進めよう
- 省エネと再生可能エネルギーなど多様なエネルギーを推進し、将来的に原発に頼らない社会をつくらう
- 原発の安全性の徹底と実効性のある避難計画を策定しよう
- 廃炉を迎えた立地地域への産業支援と雇用の公正な移行を進めよう
- 農山漁村の自然災害、都市型災害などあらゆる災害に強い地域をつくらう



希望をつくる実感を手にとろう

あきらめてる「場合じゃない」

今の政治への不信と怒りは多くの方が共有するものです。私が出馬を決意した大きなきっかけでもあります。しかし、怒りの共有だけではこの社会は変わりません。必要なのは「希望」の共有です。「望む社会。望む未来。」誰もがあきらめず希望を語りあい共有し続けられれば必ず社会は変わると確信しています。



つじ英之

立憲民主党公認 ひびゆき

つじ英之のプロフィール
1970年福井市生まれ。1989年北海道大学に進学。大学卒業後人口1500人の長野県泰阜村に移住してNPO法人グリーンウッド自然体験教育センターを設立。何もない山村における「教育」の産業化に成功した。その活動が評価され立教大学などの非常勤講師を経て2022年から青森大学社会学部教授を務めた。著書に「奇跡のむらの物語 1000人の子どもが限界集落を救う!」



10月27日(日)投票

【投票時間：午前7時～午後8時】



投票所によっては、投票終了時刻が早くなっている場合がありますので、入場券等でご確認ください。

～行かないと未来はきっと変わらない～ 福井県選挙管理委員会

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査